

氏名	首藤 明敏
学位の種類	博士（経営管理）
学位記番号	博乙第六号
学位授与年月日	平成 30 年 9 月 14 日
学位授与の要件	嘉悦大学学位規程第 6 条
学位論文名	ブランド生態系の経営的考察
論文審査委員	主査 教授 上原 聡 副査 教授 余田 拓郎（外部審査員） 副査 教授 嶋口 光輝（外部審査員）

論文審査の結果の要旨

当該論文は、ブランド価値を形成する成員集団間の関係性に焦点をあて、ブランド成員の関係性を生態システムとして捉えた意欲的な研究である。ブランド成員の関係性を検証する上での方法論としてケース研究を採用し、3つの企業を対象に詳細な記述が試みられている。そして、ケース研究を通じた結論部分として、「マーケターとフォロワーの一体化」、「インサイダーによるマーケターの承認」、「インサイダーへのマーケターの内部化」、「マーケターとサプライヤーの共生」、「マーケターとチャネルの共生」「マーケターと共存ブランドの共進化」といったブランド生態系におけるマーケターの 6 つの適応パターンを抽出し、さらに生態系における企業のブランディング活動の要件として、(1) 共創ビジョンの描写 (2) 象徴的体験による文脈形成 (3) 顧客進化の場作り（継続的対話の場）を導出した点は評価できる。総じて、本研究はブランド論の研究において一定の有効なインプリケーションを提供するものである。

ただし、調査対象先企業の選定手続きに関する恣意性や各構成章の論理的つながりおよび展開において不足な部分も露呈される。結論部分の内容自体に関しても新規の発見性に欠ける点もあげられる。さらに、生態系システムと従来までの相互作用モデルとの差異が不明確のままである点は否めない。

以上、これらの点と最終口頭試問における評価を総合的に踏まえ、審査結果としては合格に値するものと判断する。